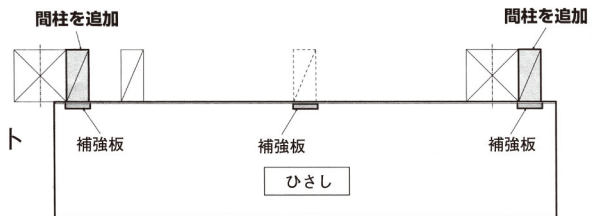
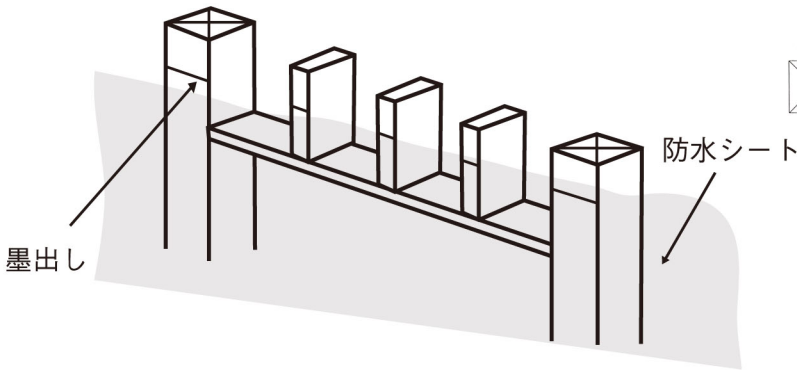


# 施工要領 先付け用

〔外壁を仕上げる前に取付けて下さい。〕

## 1. ひさし取付位置に水平の墨出しをして下さい。

お願い ひさしは、防水シートを貼った上から取付けて下さい。



- ひさしを取付ける時、補強板取付け箇所には必ず柱（間柱）があることを確認してください。
- 構造合板のみで取付けはしないでください。強度が保たれません。
- ひさしを偏芯して取付ける場合は、補強板取付け位置に必ず間柱を追加してください。

## 2. ひさしの固定

ひさしの立上がり部の両端の穴に補強板をかさね、取付位置の左右調整後、補強板を介して柱・間柱に釘あるいはビスを打ち、ひさしを固定して下さい。

ポイント 釘やビスは下地表面から長さ45mm以上を使用し、完全に打ち込んで下さい。

ひさしの下がり部、両端2箇所を柱に釘あるいはビスで固定して下さい。

### シーリングは必ず実施してください！

シーリングがないと、漏水の原因となったり、家屋や家財を傷めるなど重大事故につながるおそれがあります。

- シーリングする場合は、脱アルコール系のシーリング材をご使用ください。
- シーリング材は別途手配です。

### 標準取付け手順

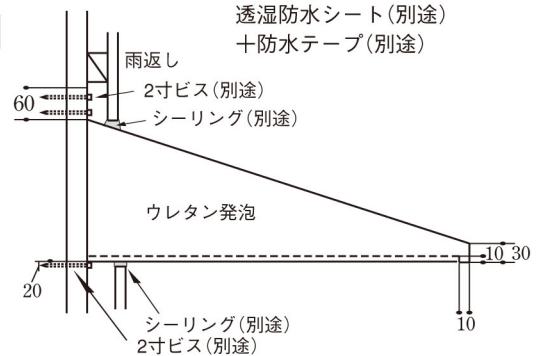
☒ 立ち上がり面を釘打ち



### 標準納まり

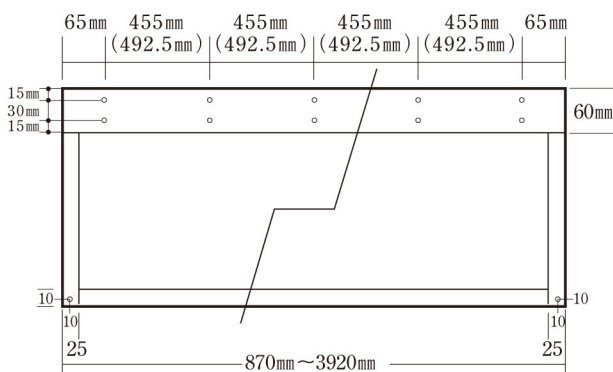
【先付】

透湿防水シート(別途)  
+ 防水テープ(別途)

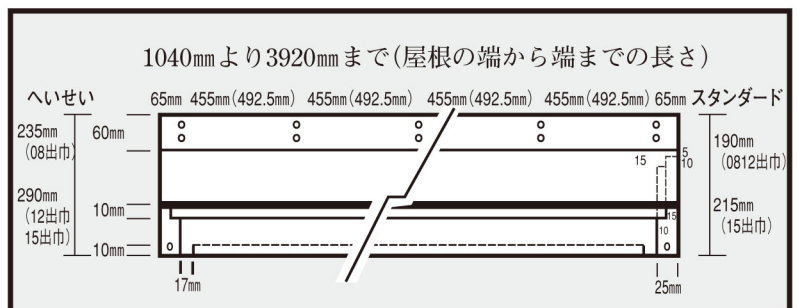


## 3. 外壁仕上げ

標準的な取付釘穴位置は、本体の両端から65mmとし、その間のピッチは均等割りとなります。(455mmピッチ、ただし関西間は492.5mmピッチ) 必要に応じて任意の位置に変更可能です。



正面図 1,950mm (2,100mm)  
(アプローチ600・マークII)



正面図 1,950mm (2,100mm)  
(スタンダード・へいせい)